

歩くの大好き

作成日:2025年10月27日
対象児:0歳児 みにばら組
作成者:宮崎佳那

●ねらい

- ・戸外に出て、季節を感じる。
- ・様々な動きをしながら、体の使い方を知る。



●保育の振り返り

10月に入ると涼しくなり、秋を感じられるようになりました。暑さからなかなか外に出ることができなかった季節から、たくさん園庭に遊びに行くことができるようになり子どもたちも手を上げて返事をして帽子を被り、張り切って園庭へ向かいます。

お部屋では、ジャングルジムを出すと自分で力を入れて登ったり伝い歩きをしたりしながら体を動かし、足や手の動かし方も上手になってきたなと成長を感じます。園庭に遊びに行くと歩けるようになった子どもたちは、築山に登ったり手押し車を押しながら走ったりとたくさん体を動かしながら遊ぶ姿が見られます。手を繋いでやっと登ることができていた築山も、自分の足でどんどんと登ることができるようになってきました(自立心)。今歩く練習中の子も少しずつ歩くことも楽しみながら、バギーに乗って園庭のお散歩を楽しみます。葉っぱやトンボを見つけ、風を感じながら過ごしています。気温に合わせ戸外に出る時間をしっかりと取り植物や気温など秋ならではの自然に触れながら、気持ちのよい気温の今、登ったり走ったりしっかりと身体を動かす時間をしっかりと作っています(自然との関わり・生命尊重、健康新心と体)。園庭での遊びの中で、たくさん体を動かしさらに体の動かし方を知りいろんな動きすることや思い切り体を動かすことの楽しさを味わっていけたらと思います。